

学会等発表実績

1. 学会等における口頭・ポスター発表

発表した成果（発表題目、口頭・ポスター発表の別）	発表者氏名	発表した場所（学会等名）	発表した時期	国内・外の別
疫調節因子 IDO と抑うつとの関わり（口頭発表）	斉藤邦明	第 24 回 日本臨床精神神経薬理学会 第 44 回 日本神経精神薬理学会 合同年会	2014 年 11 月	国内
先制医療の実現に向けたバイオリソースバンクでのデータベース構築(第 1 報)（口頭発表）	竹田 真由、加奈山 憲代、桜井 雅史、村上 由希、山本 康子、竹村 正男、林 慎、松波 英寿。松尾 雄志、舩渡 忠男、登 勉、斉藤 邦明	第 61 回 日本臨床検査医学会	2014 年 11 月	国内
個別化医療の実現に向けたデータベース構築（ポスター発表）	村上 由希、斉藤邦明	第 24 回 日本臨床精神神経薬理学会 第 30 回 日本健康科学学会	2014 年 9 月	国内
産後の抑うつ状態とソーシャルサポート（ポスター発表）	森川真子 岡田俊、中村由嘉子、國本正子、久保田智香、宇野洋太、安藤昌彦、尾崎紀夫	第 11 回うつ病学会総会。（広島）	2014 年 7 月	国内
前向きコホート調査による産後うつ病予見因子の検討（ポスター発表）	久保田智香、岡田俊、中村由嘉子、國本正子、森川真子、安藤昌彦、尾崎紀夫	第 11 回うつ病学会総会。（広島）	2014 年 7 月	国内
シンポジウム 4：周産期うつ病患者への対応 周産期のうつ病患者を理解し、妥当性の承認(validation of perception)へ（口頭）	尾崎紀夫	第 11 回日本うつ病学会。（広島）	2014 年 7 月	国内
母親を支える妊娠期からのソーシャル サポートが産後抑うつ状態に与える影響（ポスター発表）	森川真子、岡田俊、宇野洋太、尾崎紀夫	第 55 回日本児童青年精神医学会（アクトシティ浜松）	2014 年 10 月	国内
総合周産期母子医療センターにおける心理的介入と課題—大学病院における実践から—（ポスター発表）	山内彩、岡田俊、西岡和郎、尾崎紀夫	第 27 回日本総合病院精神医学会総会（つくば国際会議場）	2014 年 11 月	国内

ランチョンセミナー：ライフサイクルから見た女性のうつ（口頭）	尾崎紀夫	第20回日本臨床死生学会。（川崎）	2014年11月	国内
うつ病モデル動物としてのMAGE-D1遺伝子欠損マウスの妥当性と診断薬開発の試み（口頭発表）	毛利彰宏、野田幸裕、渡辺研、岩田仲生、尾崎紀夫、鍋島俊隆	第24回日本臨床精神神経薬理学会 第44回日本神経精神薬理学会 合同年会	2014年11月	国内
幼若期社会的敗北ストレスによるセロトニントランスポーターのユビキチン化の低下とうつ様行動（ポスター発表）	毛利彰宏、横山美里、石原歩美、肥田裕丈、國本正子、渡辺研、尾崎紀夫、鍋島俊隆、野田幸裕	第24回日本臨床精神神経薬理学会 第44回日本神経精神薬理学会 合同年会	2014年11月	国内
血症板におけるユビキチン化セロトニントランスポーターの発現レベルとパーソナリティとの関連性（ポスター発表）	横山美里、毛利彰宏、木村真理、椿井朋、肥田裕丈、木村宏之、徳倉達也、吉見陽、河野直子、國本正子、尾崎紀夫、鍋島俊隆、野田幸裕	第24回日本臨床精神神経薬理学会 第44回日本神経精神薬理学会 合同年会	2014年11月	国内
うつ様症状の診断や治療薬選択のバイオマーカーの開発：セロトニントランスポーターの代謝調節機構からのアプローチ（口頭発表）	木村真理、毛利彰宏、横山美里、椿井朋、肥田裕丈、木村宏之、徳倉達也、吉見陽、河野直子、國本正子、尾崎紀夫、鍋島俊隆、野田幸裕	第8回精神科専門薬剤師セミナー	2014年11月	国内
ストレス負荷によって惹起されるうつ様行動におけるセロトニントランスポーターのリン酸化制御の関与（ポスター発表）	山本文哉、肥田裕丈、森健太郎、毛利彰宏、石原歩実、尾崎紀夫、野田幸裕	日本薬学会第135年会	2015年3月	国内

2 . 学会誌・雑誌等における論文掲載

掲載した論文（発表題目）	発表者氏名	発表した場所 （学会誌・雑誌等名）	発表した時期	国内・ 外の別
Genetic overlap between antipsychotic response and susceptibility to schizophrenia.	Ikeda M, Yoshimura R, Hashimoto R, Kondo K, Saito T, Shimasaki A, Ohi K, Tochigi M, Kawamura Y, Nishida N, Miyagawa T, Sasaki T, Tokunaga K, Kasai K, Takeda M, Nakamura J, Ozaki N, Iwata N	Journal of clinical psychopharmacology 35(1): 85-88	2015年2月	国外
No support for replication of the genetic variants detected by a recent mega-analysis of the treatment response to antidepressants	Hatano M, Ikeda, M, Kondo K, Saito T, Shimasaki A, Esaki K, Umene-Nakano W, Yoshimura R, Nakamura J, Ozaki N, Iwata N	Journal of Human Genetics	2015年2月	国外
Effects of maternal depressive symptomatology during pregnancy and the postpartum period on infant-mother attachment	Ohoka H, Koide T, Goto S, Murase S, Kanai A, Masuda T, Aleksic B, Ishikawa N, Furumura K, Ozaki N	Psychiatry Clin Neurosci	2014年8月	国外
Factor structure of the Japanese version of the Edinburgh postnatal depression scale in the postpartum period	Kubota C, Okada T, Aleksic B, Nakamura Y, Kunimoto S, Morikawa M, Shiino T, Tamaji A, Ohoka H, Banno N, Morita T, Murase S, Goto S, Kanai A, Masuda T, Ando M, Ozaki N	PLoS One	2014年8月	国外
Preoperative Level of Depression is a Predictor of Postoperative Levels of Depression in Patients with Head and Neck Cancer	Adachi Y, Kimura H, Sato N, Nagashima W, Nakamura K, Aleksic B, Yoshida K, Fujimoto Y, Nakashima T, Ozaki N	Jpn J Clin Oncol	2014年4月	国外

Temperament and character profiles of patients with burning mouth syndrome	Tokura T, Kimura H, Ito M, Nagashima W, Sato N, Kimura Y, Arao M, Aleksic B, Yoshida K, Kurita K, Ozaki N	J Psychosom Res	2015年2月	国外
先制医療への挑戦 - バイオマーカー開発に求められる方向性-	松尾雄志, 桜井雅史, 齋藤邦明	臨床化学	2014年10月	国内
データヘルス計画とはなにか 健康管理のデータベース化と 解析手法	桜井雅史, 松尾雄志, 村上由希, 山本康子, 竹村正男, 松波英寿, 齋藤邦明	医療と検査機器・試薬	2014年8月	国内